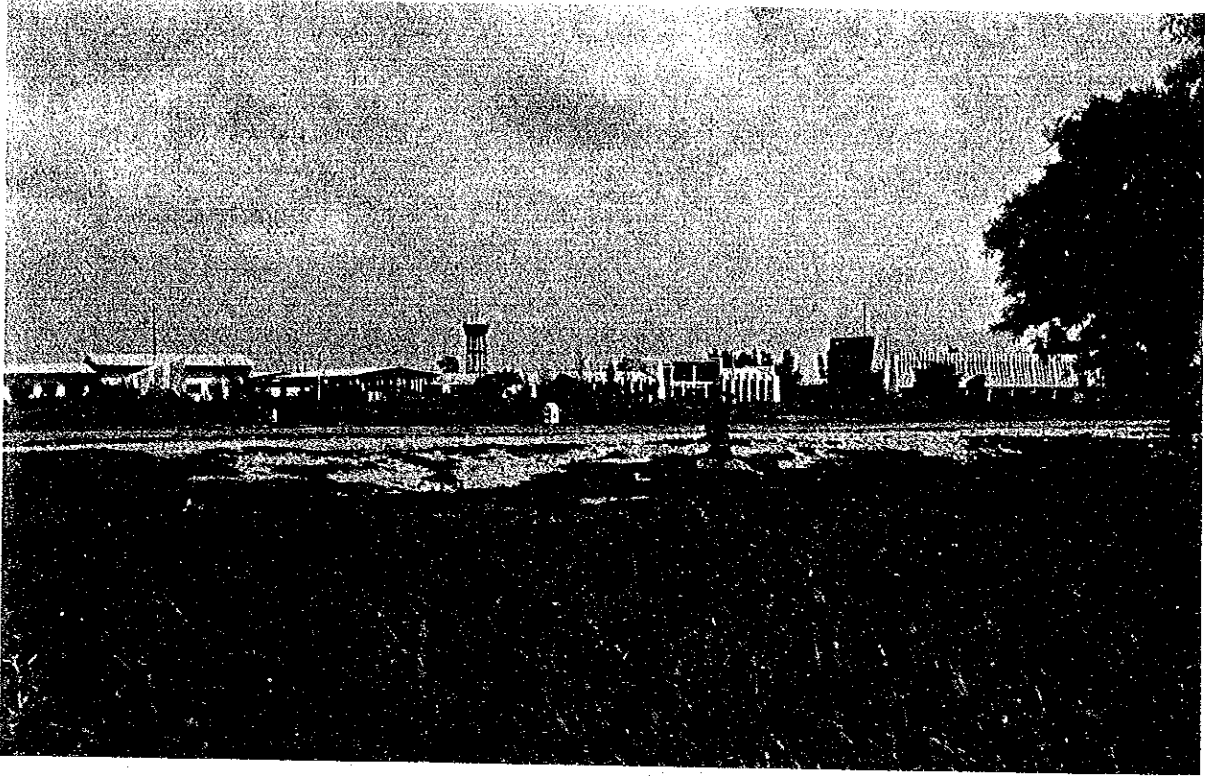
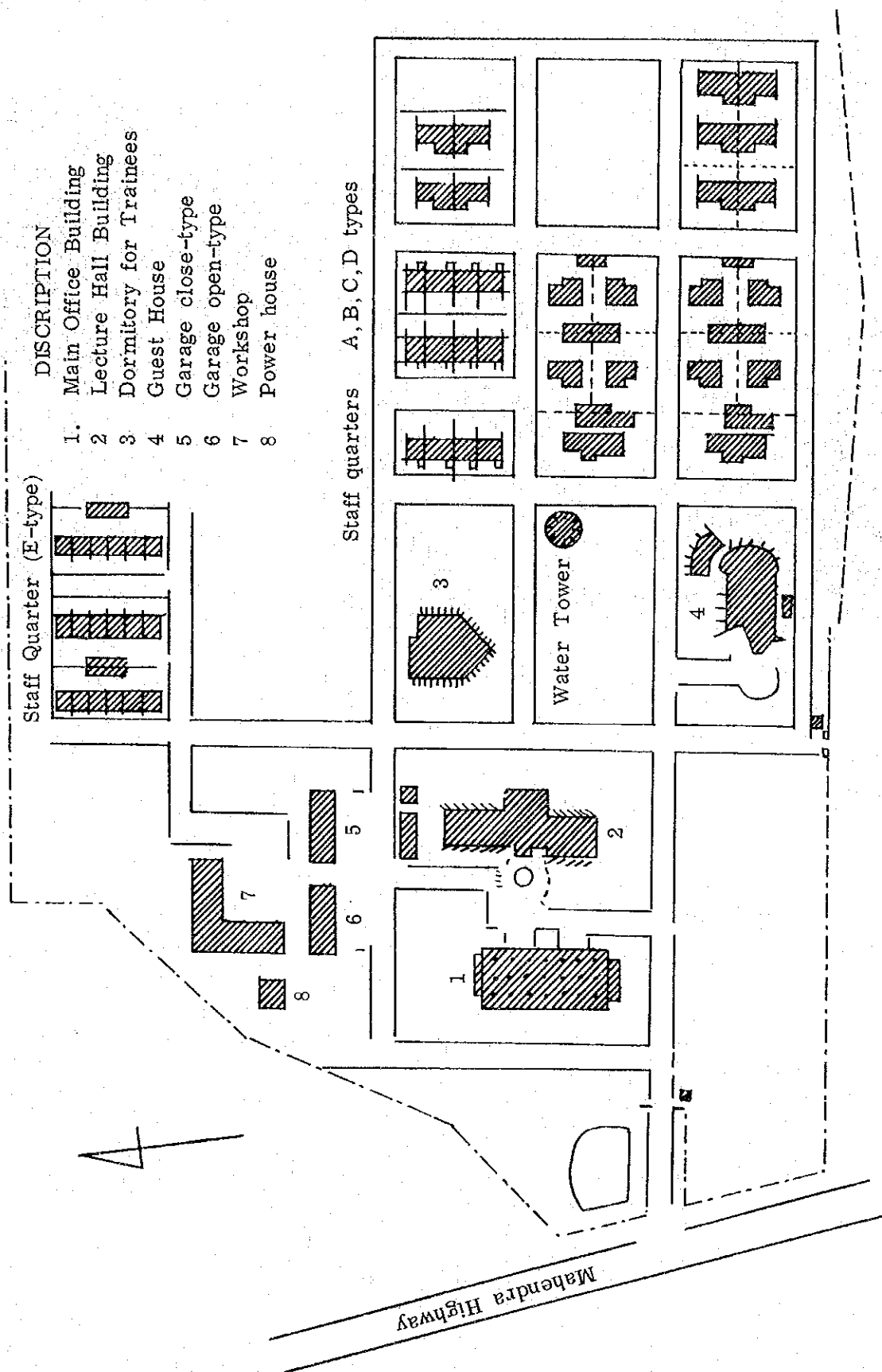


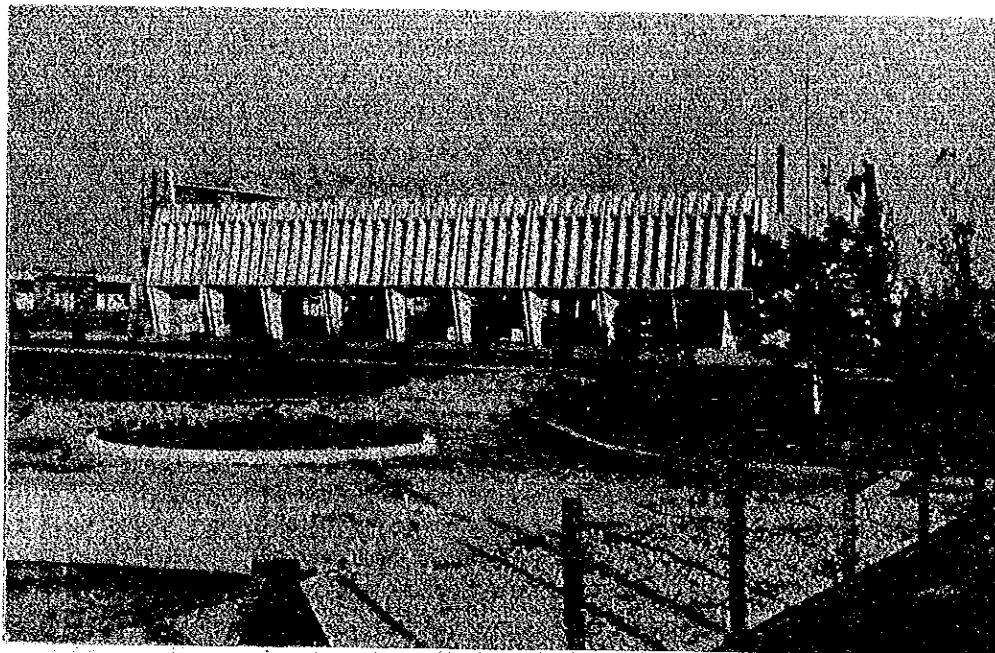
写真一 1

プロジェクトの概観

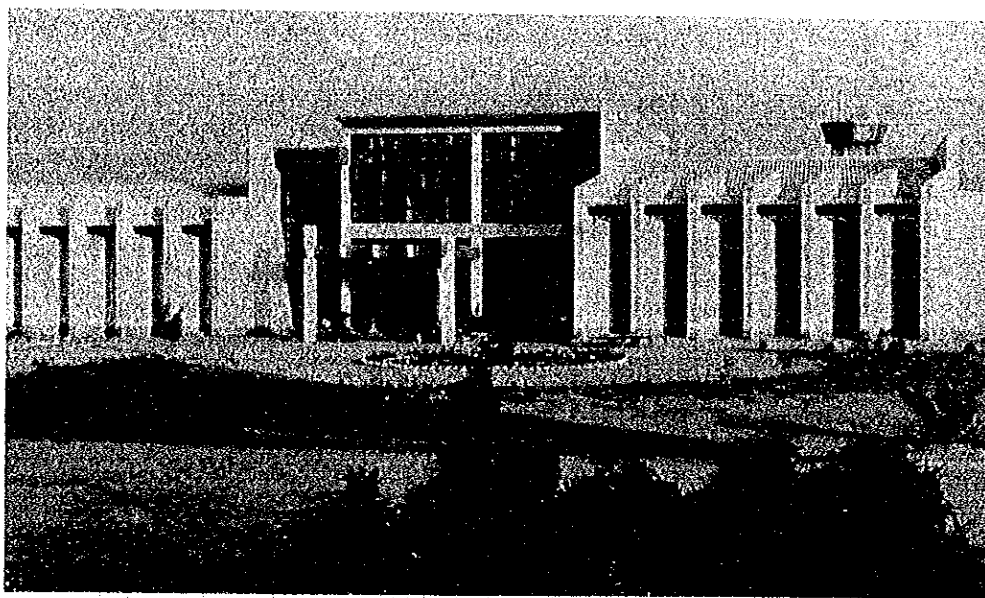


西北の国道附近から眺めるセンター建物の全景
→向って右端が本館（建物の配列図は裏面に）

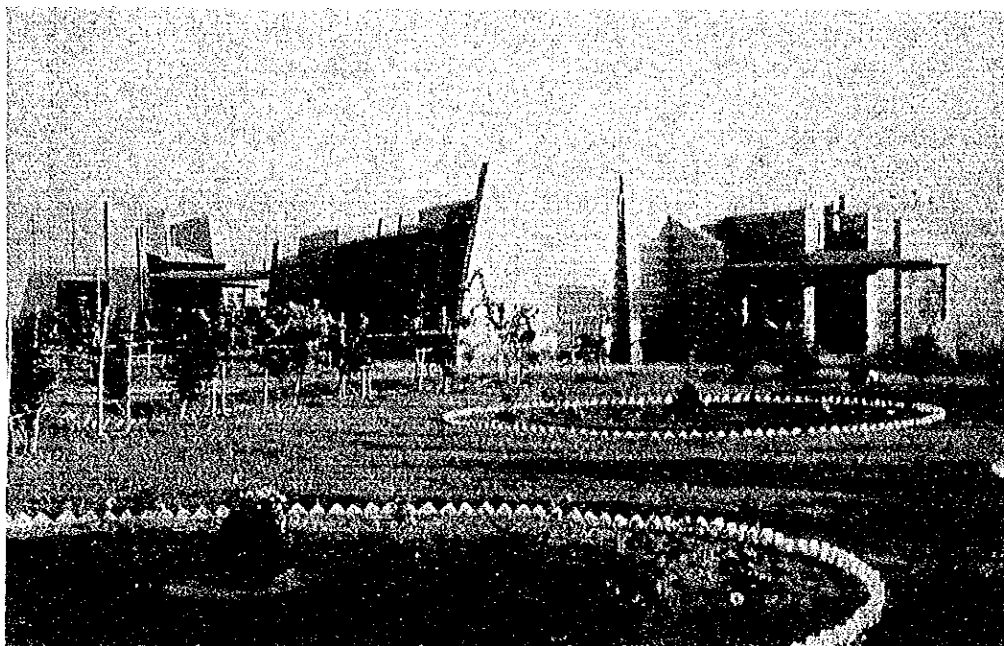




プロジェクト・センターの正門前路上からみる本館，下が駐車場，上階にマネジャーはじめ各課職員室，小会議室など向って右側の屋上出入口附近に無線室がある。



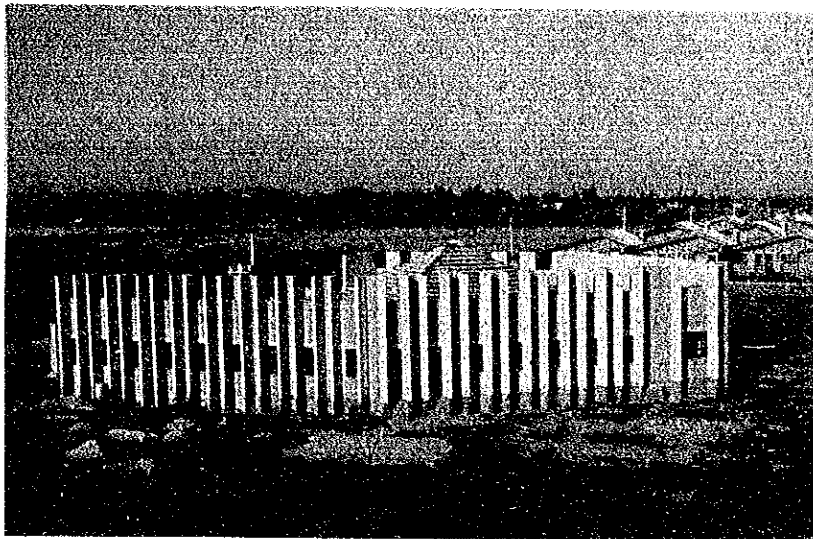
プロジェクト・センターの本館と向いあつて東側に，このユニークな白い建物が外来者の目をひく。中央が展示室，その右が会議室，反対側が講堂兼講義室。



プロジェクト・センターの中央南よりに建てられたゲスト・ハウス、貴賓用 2 部屋（4 ベッド、その中央応接室）その他の一般用 15 ベッド、大ホール、など設計に工夫がこらされている。



日本側リーダーの公舎、現地側マネジャーも同型でAタイプ
写真は西北庭園からのすがた。



このプロジェクトの最大重点活動である指導者と指導的農民対象の研修施設として、1977年に完成した宿泊施設。

五角形のデザインで、中心に食堂と集会ホール、外側に4つのベッド室、48のベッドが設えてある。

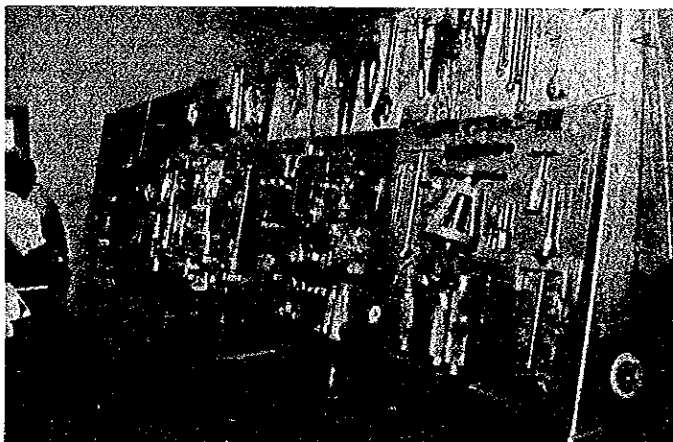


職員宿舎はAタイプからEタイプの5段階に分けられ、センター勤務の全職員、50家族は快適な生活をつづけている。上図はCタイプの一例。

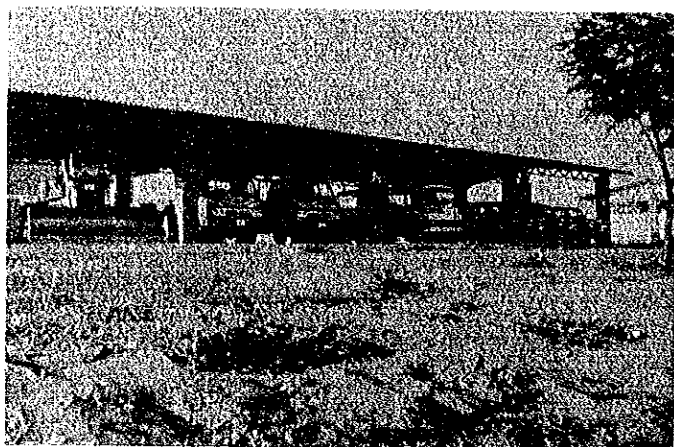


数多くの車輛類を有するこのプロジェクトとしてはその維持管理は甚だ重要な作業である。左図は日本側専門家の指導により修理作業中の若い現地側修理工。

このプロジェクトには各種の農業機械が供与されているが、右図はパワー・テラーその地の保管の状況である。

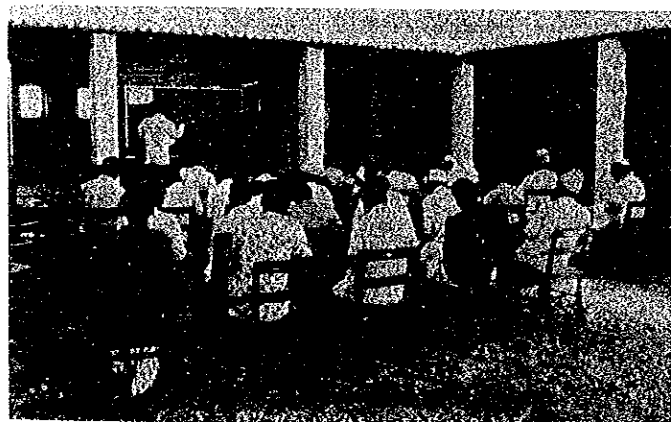


各種の車輛類及び農業諸機械類の修理用部品工具は左図の配列板によって整然と整理され使用時の時間的無駄を省くように配慮されている。

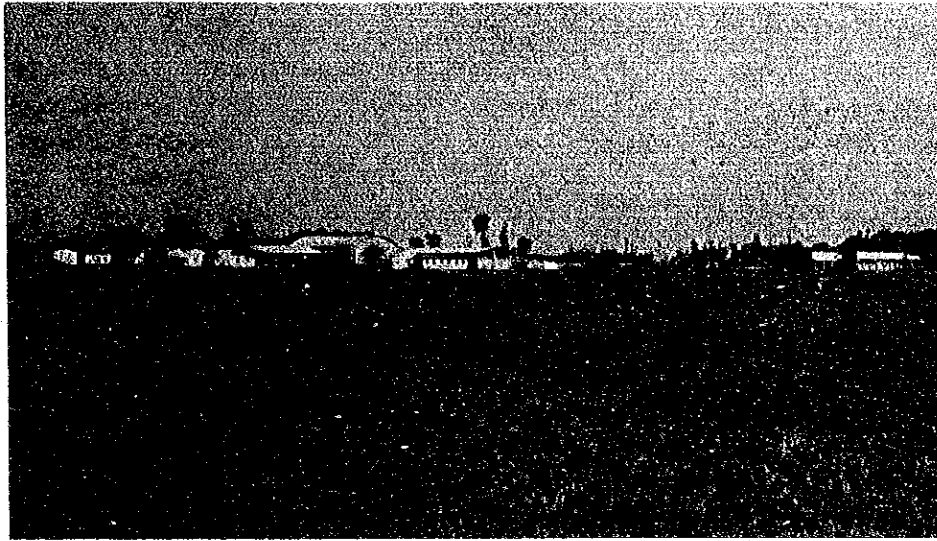


日本から供与された車輛類，各種の機械類は夫々の保管施設を設けて管理されている。

中標高の山地開発の一つの方向として果樹の増植を計画し，センターにおいて，それらの苗木が育成されている。



プロジェクト活動のうち，訓練は，地域開発の根本としてとくに1977年以降最も重視されるようになった。
左図はハルデナート農場における現地側スタッフによる講義をうけている若い指導的農民。



試験・展示圃場からみるハルデナート農場建物施設の全景



農場の西北端に設けられた最初の自噴水
常時豊富な噴水により32畝の水田をうるおす。

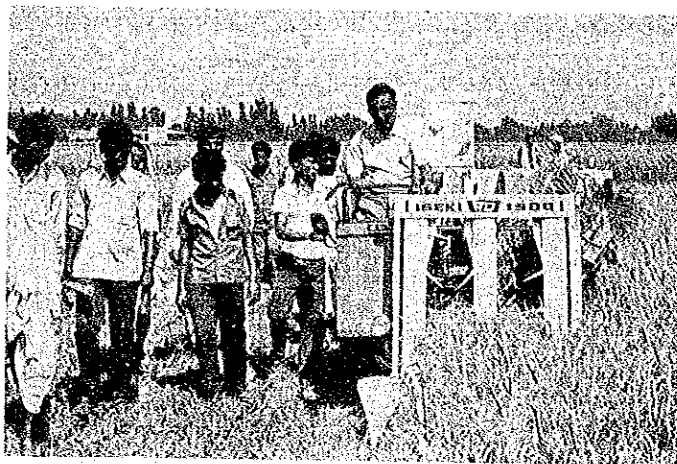
自噴水は灌漑水路によって各試験区及び展示圃に灌漑される。



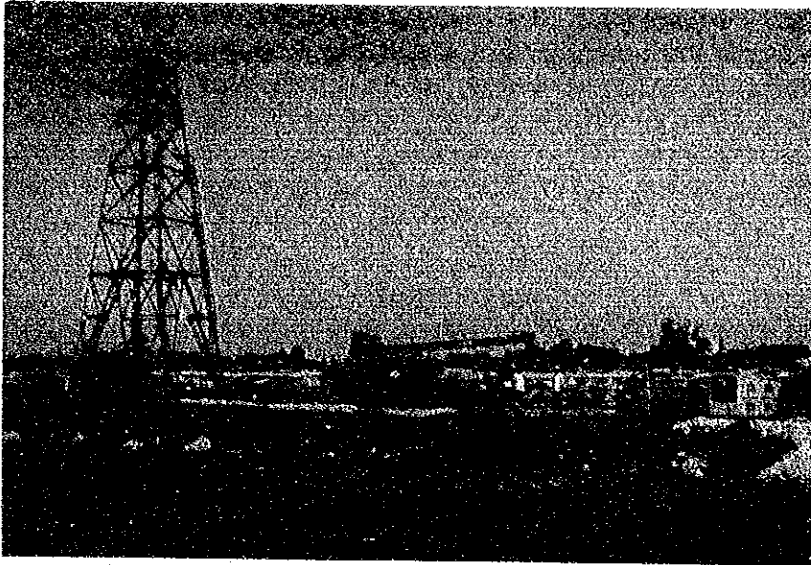


ハルデナート農場の農民・参観デー、
年間3～4回農場における各種の実験農機作業の
実演展示により農民の啓蒙指導が行われる。

進歩的
農民はとくに日本の
自脱コンバインの機
能に驚異の眼を向け
る。

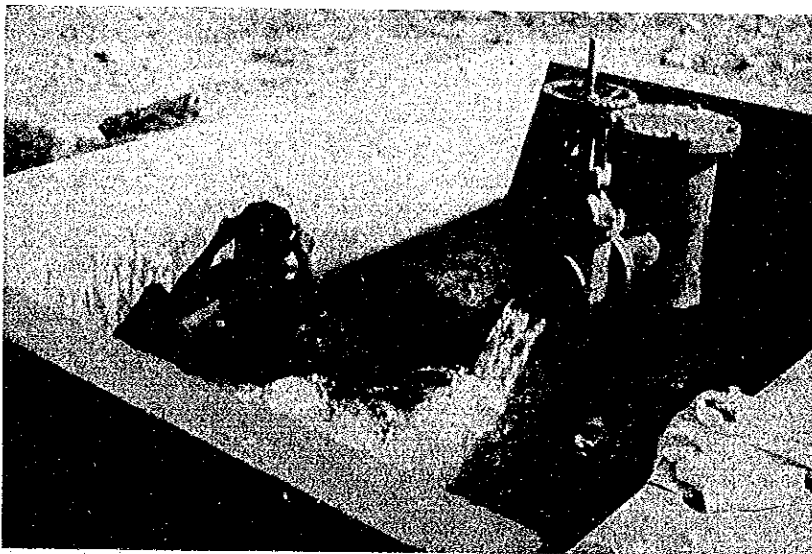
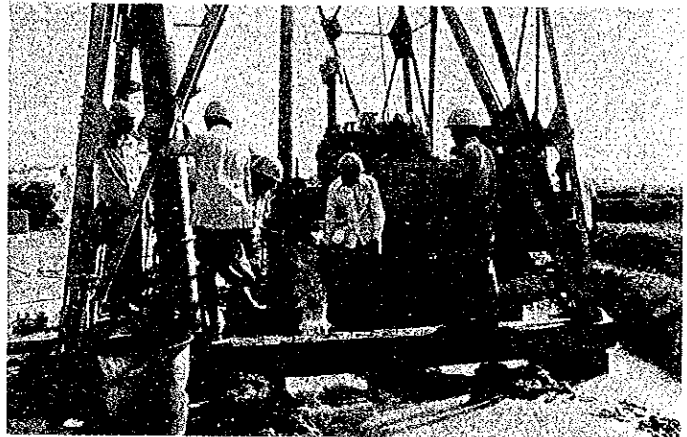


農場の観察が終わると、農場の技術者との間で、熱心な討議
質疑応答がつづけられる。

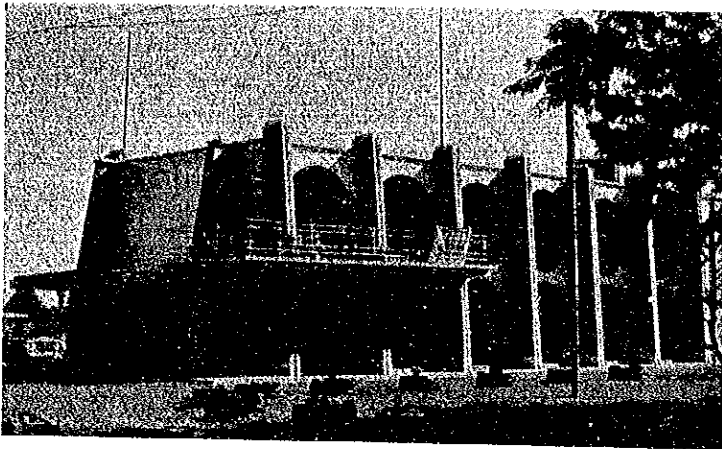


IPA地区における自噴
深井戸
掘削作業
(1977)

130mの深所から
豊富な水の自噴
掘削作業は日本で
訓練を受けた若い
ネ国技術者によっ
て行われる。



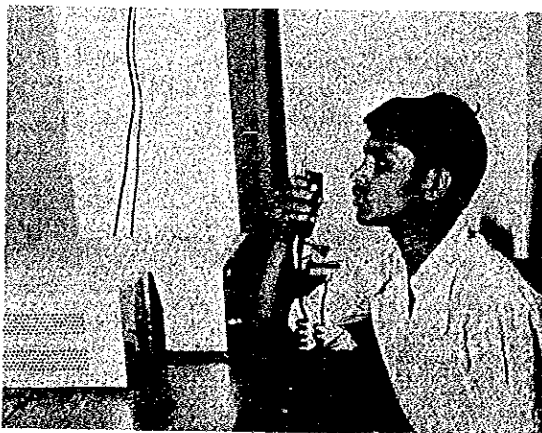
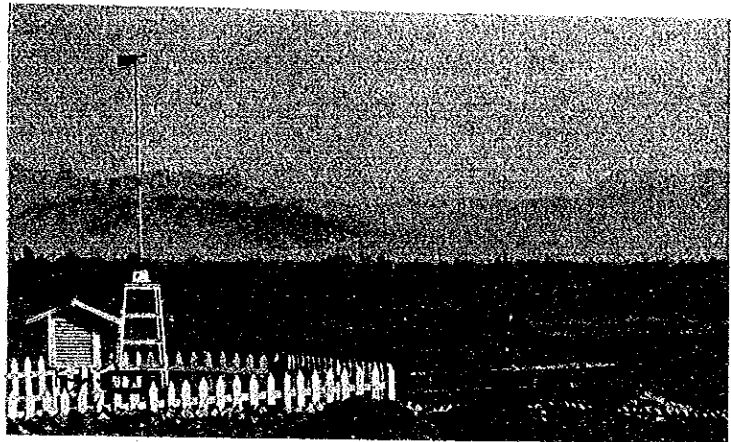
地下の深所から常
時地表に湧く自噴
水は灌漑用だけ
なく、生活用水
としても貴重な自然
のたまものである。



ラブティ
モデル農場の本館
事務所
この地方としては
ユニークなデザイ
ンで注目されてい
る。

気象観測施設と農場の
概観

ラブティ・モデル農場
は南北につらなる山な
みに狭まれた丘陵地に
あり、北に雄大なヒマ
ラヤの連山が朝夕目を
たのしませる。



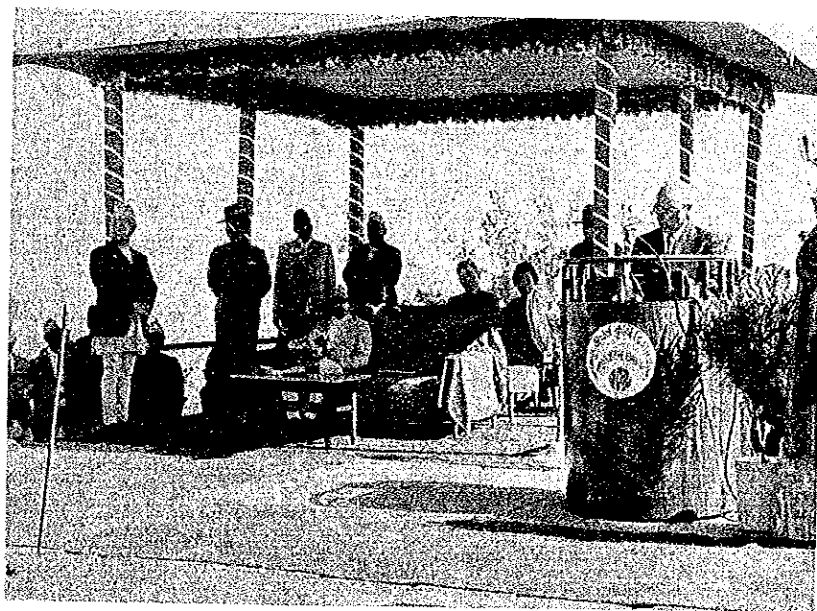
ジャナカプールのプロジェクト
センターを中心に、カトマンド
ウ連絡事務所、ラブティ・モデ
ル農場、シンドウリー農場との
相互間、午前・午後の2回無線
によって連絡される。

写真ー2

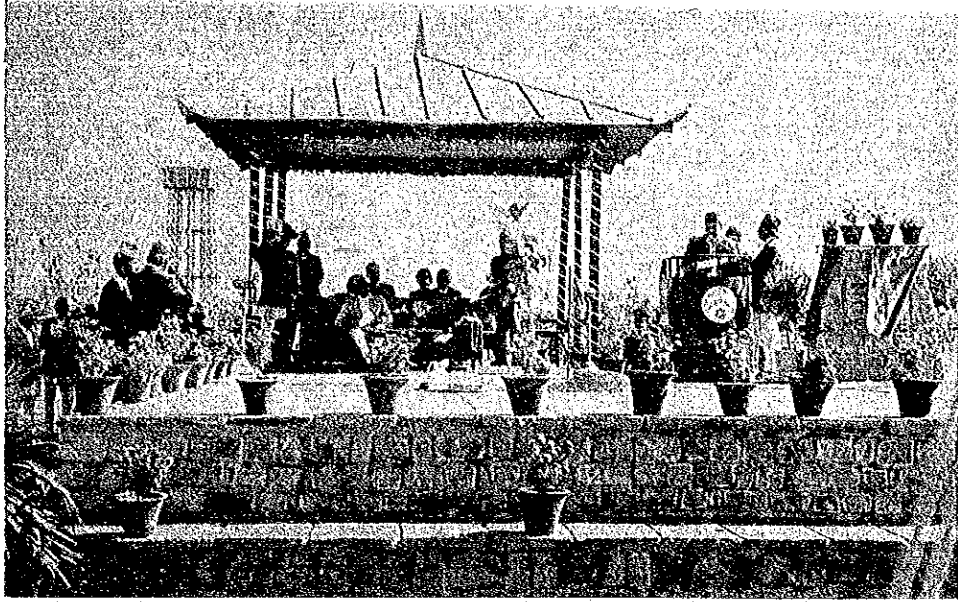
プロジェクトセンター落成式記念スケッチ



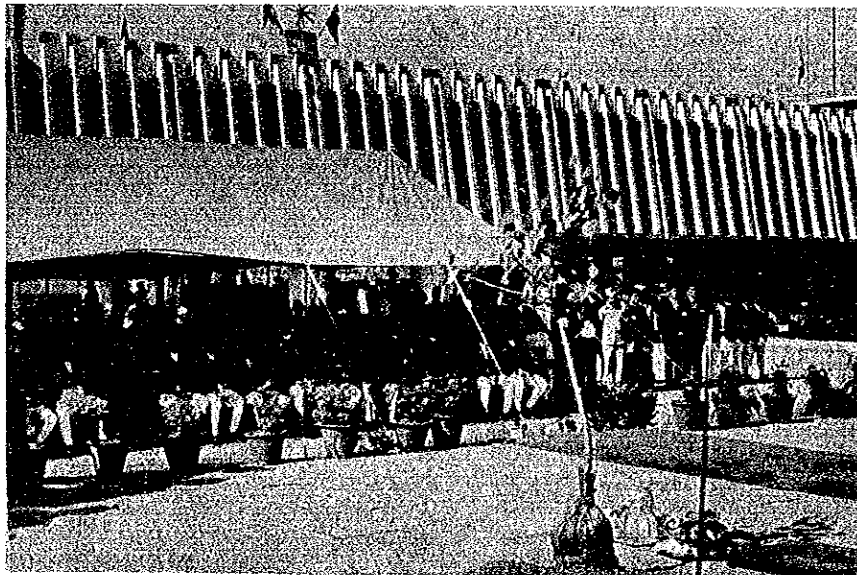
落成式式場前で国王を迎える日本側代表
法眼総裁及び佐々木大使御夫妻



落成式で祝辞を述べる佐々木大使



プロジェクトの活動を紹介する現地側マネジャー



落成式典に参列した現地側の各界代表者
及び日本側専門家，同家族



式典後
国王は
プロジェクト職員一同が
心をこめて準備した各
種の展示・実演会場を
終始にこやかに御満足
の笑みをうかべてごら
んになった。

国王による記念植樹→



(ベンガル・ボダイジュ)



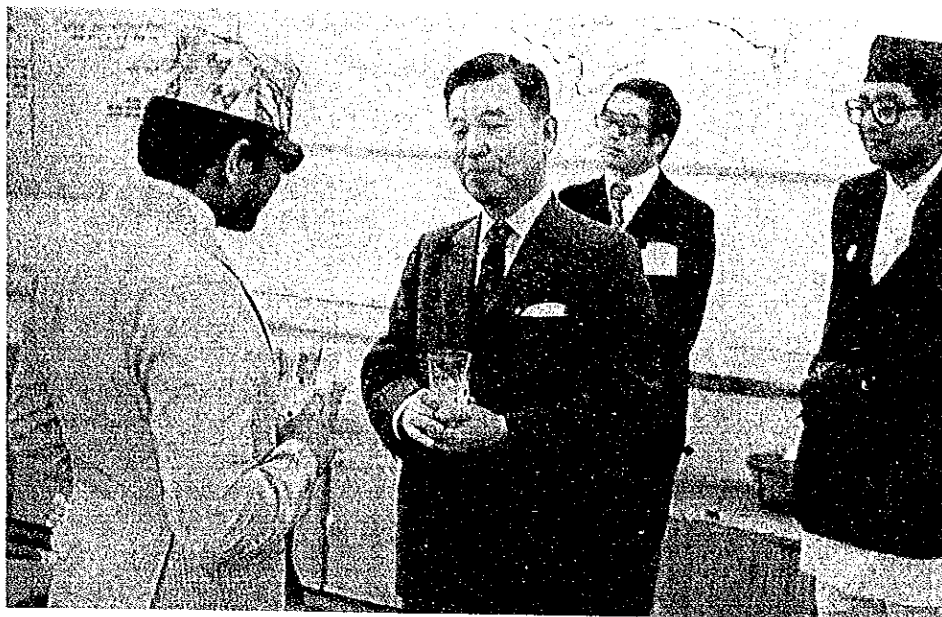
(インド・ボダイジュ)



展示会場をおまわりになる国王
国王のおそばには常に厳重な警備がしかれ、
国情の一端をのぞかせている。



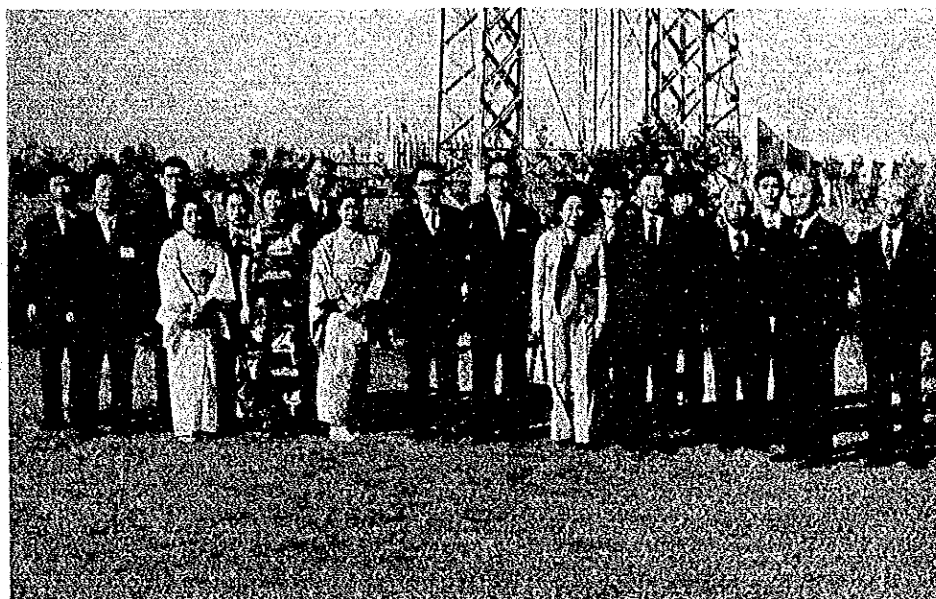
展示各出品物に対して真摯なまなざしで
一々ごらんになる国王



展示・実演会場をこらんになったあと
法眼総裁単独謁見
考えながら応答する総裁



展示会場には各種の農業機械が展示されたがその中でとくに日本式自脱コンバイン収穫機に御注目になり、御質問に応じて、外国産大型との比較精能、日本における普及状況を説明するリーダー・傾聴する大臣、佐々木大使など。



法眼総裁及び佐々木大使御夫妻を迎えてプロジェクト・センター
落成式当日の記念撮影（プロジェクトリーダーの官舎の芝生にて
11月25日，'78）

JICA